

実施計画事業名		漁業経営安定化事業		評価対象年度	平成 23 年度			
評価担当部署		建設産業部 水産商工課		課長(主幹)名	畑 均			
総合計画体系	分野	5	産業振興					
	政策	1	自然を活用した産業の体質強化					
	施策	1	安全で良質な水産物の供給に努めます					
	関連施策							
現状と課題	<p>○水揚げの変動による不安定な漁業経営状況に加え、燃油高騰などにより漁業経営は非常に厳しい状況にある。</p> <p>○漁業就業者の減少や高齢化が進んでおり、担い手の確保や効率的な漁業生産体制の構築が求められている。</p>							
目的	漁業生産を高めて漁業経営の安定と活性化を図ること							
施策展開	<p>○漁業者を目指す青少年や漁協青年部員が道立漁業研修所の研修を受講する経費を補助</p> <p>○施設設備や機器等の近代化のための資金借り入れに対する利子補給(5年限度で融資金利の0.625%を補給する。国0.625%、道0.625%、市0.625%)</p> <p>○日本水難救済会稚内・宗谷救難所への補助</p> <p>○稚内水産廃棄物処理協同組合の事業に対する補助(水産加工業者の負担軽減)(21年度)</p>							
成果指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度	
	沿岸漁業1経営体あたりの平均漁獲金額		千円	目標	15,000	15,000	15,000	
	説明			実績	15,123	17,119		
	※いずれも稚内漁業協同組合と宗谷漁業協同組合の合計							
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度	
	後継者育成		人	目標	3	3	3	
	説明			実績	1	0		
	市が補助を行い北海道立漁業研修所に入所した後継者の人数							
	組合員数		人	目標	630	630	630	
	説明			実績	610	604		
	各漁業協同組合(稚内、宗谷、稚内機船)の組合員数 ※各年12月31日現在							
近代化資金利子補給件数と補給額		件 千円	目標	100 20,000	100 20,000	100 20,000		
説明			実績	115 16,030	113 15,670			
稚内市近代化資金利子補給規則に基づき、利子補給を行った件数(上段)と利子補給額(下段)								
			目標	-	-	-		
説明			実績					
事業費の実績		単位	22年度 (決算)	23年度 (評価年度決算見込)	24年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	16,569	17,977	21,540		
	国庫支出金		千円	0	0	0		
	道支出金		千円	0	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	0	0	0		
	一般財源		千円	16,569	17,977	21,540		
	この事業にかかる職員数		人/年	0.40	0.66	0.66		
人件費(B)		千円	2,716	4,590	4,590			
計(A+B)		千円	19,285	22,567	26,130			
状況変化	実施計画当初(平成21年～)からの状況変化							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	a a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する> 平成23年度は、ホタテやこんぶの相場が高く推移したことから、1経営体あたりの平均漁獲金額を延ばすことができた。
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
コ ス ト 効 率	各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか
	a a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
	a a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総 合 評 価	A 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 沿岸漁業を中心に高齢化が進んでいることから、担い手育成事業を継続しつつ、漁業経営の安定化等、幅広く水産業全体の課題を踏まえたなかで、担い手対策を考えていく必要がある。

【2次評価】

成 果	a	細事業の構成	a	細事業の進め方	a	コスト効率	a
総 合 評 価	A 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおりとする。						

【内部評価委員会】

意 見	
--------	--